

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月13日更新

事務事業名		中央運動公園整備事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	都市建設部	課長名	坂口 和也
	施策	6	計画的な土地利用の推進			所属課	都市計画課	担当者名	橋本 達郎
	基本事業	16	快適な住環境の整備			所属班	都市計画班	(内線)	2234
予算科目		会計一般	款 8	項 4	目 3	事業連番 11437	法令根拠	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・移動等円滑化に関する法律	成果優先度評価結果 : ⑥ コスト削減優先度評価結果 : ⑨
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (22 ~ 24 年度)		

★事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	・本公園は都市計画決定を行っているが未買収地がある。大池植木線改良工事に合わせて用地取得を行い公園整備を行う。 ・中央運動公園は昭和52年に都市計画決定を行い整備しているが、区域内に未取得地があり現在の形で供用開始している。 ・22年度に大池植木線改良が予定され未取得地の一部が道路用地として必要となっている。地権者の意向もあり、道路用地以外の都決区域内用地について用地取得を行い公園として整備する。 ・高齢者の運動志向の高まりや生涯学習としてのスポーツ・運動の普及等、これからも運動公園への期待と需要は高まっていく。
【業務の流れ】	平成22年度に用地取得 平成23年度もしくは24年度に整備工事 (道路改良工事の時期による)
【主な予算費目】	公有財産購入費工事請負費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	地権者は道路用地と同時期・同金額での売買を希望されている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)		23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		税務署事前協議・用地交渉、契約、登記、支払
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 取得整備面積	m	
→ イ		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	公園・利用者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
		→ ア 公園面積
		→ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	適正に管理できる、安全快適に利用できる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
		→ ア 取得整備面積割合
		→ イ 利用者数
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠		

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
① 活動指標	ア	m	0	0	1,692	0	1,692	1,692	0
	イ								
② 対象指標	ア	m	0	0	31,604	31,604	31,604	31,604	0
	イ								
③ 成果指標	ア	%	0	0	0	0	0	0	0
	イ	人	0	0	0	0	0	0	0
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
	一般財源	千円			27,088		27,088	10,000	
人件費	(A) 事業費計	千円	0	0	27,088	0	27,088	10,000	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(B) 人件費計	千円	0	0	398	453	412	412	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	27,486	453	27,500	10,412	0	

総トータルコスト
全体計画
~24年度

(期間限定複数年度のみ記載)

45,194

合志市

事務事業名	中央運動公園整備事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 用地交渉が難航し、土地の取得及び整備ができなかった
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 継続して用地交渉をおこなっているが、承諾は得られていない
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 承諾が得られなければ成果が上がらない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費を削減すれば承諾が得られない
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 用地交渉の回数は減らせない
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 整備後は市民が誰でも無料で利用できる
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 行政がおこなうべき事業である

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

今後も継続して地権者の承諾が得られるよう努力していく

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						